

まほろば秦野通信

タイトル	新しい「農」の担い手を はだの市民農業塾 開講式
When (いつ)	平成29年3月4日(土曜日) 午前9時から
Where (どこで)	J Aはだの本所 2階 大会議室
Who (だれが)	<p>新規就農を希望する市民などを対象に3つのコースを設定し、農業の担い手を育成する<u>県内では珍しい取り組み「はだの市民農業塾」</u>。 はだの都市農業支援センター、市農業委員会、J Aはだの共催で今年も受講生を募集し、計20人(2月23日現在)の受講生を集めて開講式を開催します。</p> <p>【新規就農コース(受講生8人)】 新たに農業者として営農を希望する方を対象に、講義や農場実習により、新規就農に必要な農業経営の知識や農作物の栽培技術の研修を行います。 ※原則2年間の研修</p> <p>【基礎セミナーコース(受講生4人)】 家庭菜園や市民農園・さわやか農園などの利用者、または使用したい方を対象に、講義を中心とした農業や農作物栽培に関する基礎的な研修を行います。</p> <p>【農産加工セミナーコース(受講生8人)】 ※ 本年度から「加工起業セミナーコース」から「加工セミナーコース」へと変更し、「所得向上につながる農産加工」をテーマに、より発展的な内容としました。 市内で農産加工品の製造販売をしたい方、又は既にしている方を対象に、農産加工品の製造販売に必要な知識の習得する研修を行います。今回は本市の事業である「農園ハイク」体験者が、農業の素晴らしさに触れたことをきっかけに、食品メーカーを辞め就農するため参加する方がいらっしゃいます。</p>
What (なにを)	
How (どのように)	
Why (なぜ)	
過去の実績	
今後の取り組み	今後も多種多様な農業の担い手を確保するため、継続していきます。
問い合わせ	はだの都市農業支援センター 担当：及川 電話0463(81)7800